GREEN 2013.3vol.3 HOKUTO 3 (C.) ~ T

STOP 温暖化

グリーン北杜だより

グリーン北杜ホームページ http://www.greenhokuto.jp/



ご挨拶

会 長 篠原 充



この度の「みどりーむ」第3号の発刊に伴いご挨拶申し上げます。

北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会(グリーン北杜)も今年で6年目を迎え、事業活動も年を重ねるごとに活発化しております。これも一重に会員各位のご協力と市民の皆様のご理解によるものであり、心より感謝申し上げる次第でございます。

さて、近年における、太陽光発電等のクリーンエネルギー関連事業の発展は目覚ましく、地元北杜市においては特に日照時間日本一も相まって、県外からの注目度も日増しに高まりを見せているところでございます。これらの動きは、もちろん地球温暖化問題における CO2 削減の取組みに端を発したものですが、一方では、依然としてシェールガスなどの地下資源開発も活発化しております。しかるに、ここで私どもは今一度思い起こさなければならないことがございます。それは、産業革命以降の経済発展の代償として地球温暖化と言うリスクを背負ってしまったことです。私ども市民は今後、こうしたエネルギー開発の目的が経済発展に偏った方向に突き進まぬよう、日常生活における消費の見直しや省エネなどに取り組み、地域社会から世界的な地球温暖化防止への機運を再び盛り上げていくようにしなければならないと考えております。

私たちグリーン北杜は、今後とも CO₂ 削減に向けた取り組みは基より、北杜市次世代エネルギーパークの推進に協力するなどして、北杜市の豊かな自然環境の保全と地域の活性化に貢献していきたいです。

どうか、この「みどり~む」をご一読いただき、大勢の皆様に環境保全に関する活動や日常生活の取り組みの輪を広げていただけますようお願い申し上げます。

主 な 活 動 事 例 平成 24 年度

北杜グリーンツーリズム 北村市の宝 ~水・森 自然の恵み~ 発見・体感ッアー





昨年に引き続き、北杜市次世代エネルギーパークのエコツーリズムに連動した事業として、季節を分け2本立てのツアーを企画しました。第1回目は明野のひまわり畑を使ってナイトハイクを行い、第2回目は清里の雪の中での親子たきび体験といった北杜市ならではの環境を活かしたツアーを企画し、多くの県内外の多くの親子にご参加いただきました。

第1回 ひまわりの里 明野ゆったりツアー ~行こうよ!夜のひまわり畑 見ようヨ!星降る夜空~

平成24年8月11日~12日 参加者 50人

第2回 ~あったか家族の冬の森体験"たきび"~

平成25年2月2日~3日 参加者 20人



エコプロダケツ 2012 日帰り見学バスツアー

例年グリーン北杜で行っている北杜市民向けの体験環境ツアーです。東京ビックサイトにて国内最大級の環境イベントの見学を行いました。様々な企業の出展ブースに立ち寄り最新環境グッズや取り組みを目にし、参加者は楽しく環境を学ぶツアーとなりました。

平成24年12月15日 参加者 60人



グリーンカーテンプロジェクト2012



北杜市が取り組んでいる「北杜グリーンカーテンプロジェクト2012」事業に栽培講座講師や市役所庁舎の実証展示設置作業に協力しました。

市内でも年々グリーンカーテンが増えているのに

気がついたでしょうか。



緑のカーテンのある暮らし講座 (栽培講座)

平成24年5月19日、23日 参加者 30人

実証展示設置作業

平成24年5月30日





平成22年、平成23年に引き続き市との委託事業により、北杜サイト太陽光発電所の定期見学会視察ガイドを行いました。クリーンエネルギーに対し、参加者の意識の高まりをガイドをする中で実感しています。

参加者 900人

環境学習会

自然の恵みを活かした、快適すまいの実践 平成24年5月22日 ふれあい大学 参加者 30人 廃油を使ったキャンドルづくり 平成24年11月2日 須玉小学校親子学習会 参加者 110人 市内において、学校や団体からの要望により北杜市環境学習プログラムによる環境学習会を行っています。様々な方々に温暖化問題や環境保全に興味を抱いていただくため、今後も精力的に取り組んでまいります。

グリーン北社って?

グリーン北杜(地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)

脱温暖化・クリーンエネルギーの創造に向け、市民・事業者・団体・市が現状の社会的責任や 役割を自覚し、自主的な取り組みを協働して担うことが必要であるとの認識の下、平成 20 年 3 月に「北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会」を設立しました。

北杜市は四季折々の美しい自然に恵まれ、太陽・水・森など、貴重な地域資源があります。私 たちはこの重要な財産を循環的に活かし、これからも安心して生活できる北杜市を次世代につな げていきたいと考えています。

温暖化対策

今までの消費生活・商工業分科会に農・林業などを加えた分野に関し、日常生活や事業活動における温暖化対策について活動する。環境志向と経財志向が両立するバランスの取れた対策の取組みを普及させる。

グリーン 北杜

クリーンエネルギー推進部会

今までの小水力発電・太陽光発電・新エネルギー等研究分科会に関する分野で、クリーンエネルギーの普及導入活動や新分野の調査研究等を行う。

北杜グリーンツーリズム推進部会

北杜市次世代エネルギーパークの 実現に向け、エコツアーの企画や 運営など多面的な活動を行う。

子ごも環境フェスタ 2013in 北社



次世代を担う子どもたちが、参加・体験型イベントを通じて地 球温暖化問題や環境保全について楽しく学び、考える力を養い、 地元への愛着心を育むことを目的とした「子ども環境フェスタ 2013in 北杜」を2月23日に、高根体育館にて行いました。今 年で第3回目となり、例年に引き続き数多くのワークショップや 様々なステージ公演、すてきな賞品がもらえるスタンプラリーな ど内容も充実し、会場では子ども達が様々な体験を真剣に取り組 む姿が見受けられました。

また、子ども達が環境保全や地球温暖化問題について自ら考え る機会の場として市内小学生を対象に子ども環境標語を募集しま した。1876点もの応募をいただき、子ども環境フェスタ内に おいて入賞者を表彰しました。 平成25年2月23日 参加者 1000人

平成24年度 子ども環境標語コンテスト 八當作品

総応募数 1.876 点(市内小学校 14 校より提出)

自然環境部門(低学年) 425点 暮らし部門(低学年) 386点 自然環境部門(高学年) 611点 暮らし部門(高学年) 454点

自然環境部門(低学年)

★市長賞 小淵沢小学校2年 内藤 真優

太よう光 お家のやねが はつでんしょ

★教育長賞 須玉小学校1年 入戸野 紗代

きれいな川 ずっと見たいな ホタルのひかり

★G 北杜会長賞 須玉小学校2年 成瀬 匠

つなげよう み来のほくとへ みどりのバトン

暮らし部門(低学年)

★市長賞 高根東小学校3年 下條 彩奈

リサイクル 自然を守る お手伝い

★教育長賞 高根西小学校2年 長田 大

そのくらい 歩いて行こうよ タダだもん

★G 北杜会長賞 高根西小学校 1年 小野 哲汰

ヘチマの実 夏はカーテン 冬タワシ

自然環境部門(高学年)

★市長賞 武川小学校5年 小尾 海翔

夜の空 かがやく星は 北杜の宝

★教育長賞 長坂小学校4年 平田 一喜

太陽が 電気を作る ぼくの町

★G 北杜会長賞 高根東小学校5年 横森 郁也

「まあいいか」 その一言が 温暖化

(暮らし部門(高学年)

★市長賞 小淵沢小学校6年 栗田 菜月

温暖化 地球の未来が うばわれる

★教育長賞 高根西小学校5年 今井 楓人

リサイクル 地球を守る 合い言葉

★G 北杜会長賞 須玉小学校6年 赤岡 隼斗

節電で 家族がそろう ひと部屋に

深まるきずな 明るい未来

自然環境部門(低学年)

入選 小泉小学校3年 板川 暁冬 富士山 甲斐こま 八ヶ岳 きれいにみえるよ 北村市は

入選 泉小学校2年 和氣 幸史郎 うれしいな 木のはが空気を そうじする 入選 高根清里小学校4年 小清水 陸人 ひとりごと 入選 明野小学校3年 上村 美波 未来にも つなげていきたい 北杜の自然 入選 泉小学校6年 濵野 愛梨 入選 小淵沢小学校1年 工藤 駿輔 小さなたねをまきました。 大きな森になりますように。

入選 日野春小学校2年 小尾 暁菜 えべっしねぇ 北村の町は きれいずら

自然環境部門(高学年)

入選 泉小学校4年 三島木 勇哉 入選 須玉小学校2年 茂田 弥真都 残そうよ 未来の人に いい自然 北杜市は 屋根にいっぱい 太陽光 だれもいない おへやでテレビが 森に川 ぼくらの命の みなもとだ 好きなんだ 自然と太陽 北杜の地 入選 泉小学校2年 五味 新 入選 長坂小学校4年 田邊 華 いつまでも 残そう オオムラサキのいる自然

暮らし部門(低学年)

晴れがすき やねではつでん ぼくの家 同じ部屋 家族みんなが 集まれば 入選 武川小学校6年 西原 奈月 入選 須玉小学校1年 清水 陽斗

> 入選 高根東小学校3年 藤原 みゆ 太陽は 地球にやさしい エネルギー ごみひろい 北杜市ぴかぴか うれしいな 入選 小淵沢小学校5年 小林 稜 入選 明野小学校3年 市川 波流音 冷蔵庫 開け閉め減らし エコアップ 節電で 未来に光を ともそうよ

入選 須玉小学校6年 國府田 莉乃 地球と仲良し 家族も仲良し

入選 高根西小学校5年 植松 哉貴 再生紙 使って森の 木を守る

入選 高根清里小学校 4 年 田村 咲良 フライパン 一ふきする手間 忘れないでね お母さん

入選 長坂小学校 4 年 松本 怜 厚着して ストーブの温度 2度下げる

企業会員のご案内

(株) AOB 慧央グループ(アルソア・ビオクラ)紹介

「人と自然との調和の中に、真の健康と幸福を創ります」という理念を実現するために、アルソアが1998年、東京・渋谷から山梨県北杜市小淵沢町に本社を移転して今年で15年になります。現在は、小淵沢を新天地として、「美と健康」「食と健康」のライフスタイルを社員自らが実践し、化粧品や健康食品、浄活水器などの製品を通じて、全国のお客さまに「心・体・肌の健康づくり」を提案しています。

たとえば、社員が参加して行うアイガモ農法の米づくりや無農薬、有機農法による野菜づくりなどの農業の実践。収穫した野菜は、マクロビオティックの考えに学んだオーガニック



社員レストラン「ザ・ガーデン」のランチなどに提供されています。肉・魚・野菜の3種のプレートを中心としたメニューは、予約をすれば一客の方のご利用も可能です。自然の恵みをたっぷりといただくことが、肌や体だけでなく、心まで明るく健康にしてくれる、生活の基本であることを日々実感しています。また、化粧品や健康食品の製造だけではなく生活に欠かせない水にこだわるアルソアは、植樹活動や小淵沢周辺の環境美化、水辺のクリーンアップ運動などにも長年取り組んでいます。



アルソアは昨年、創立40周年を迎えました。昨年11月に新たなチャレンジとして、統合・再編し、化粧品のアルソア、食事業のビオクラを傘下に、社名をAOB 慧央グループとして第二創業ともいうべきスタートを切りました。

「慧央(けいおう)」という言葉には「中庸(ちゅうよう)」という意味があります。理念の実現のために、右にも左にも片寄らないまっすぐな道を継続していくという意味です。変わらない真理、志、智慧をもって、AOB慧央グループは、新しい時代の生き方、生活のあり方を天地自然の真理から学び「理念の実現」のために、ここ小淵沢から使命をもって進んでまいります。

株式会社慧央グループ 〒408-8522 山梨県北杜市小淵沢町 2961 TEL.0551-20-5000(代表)

金精軒製菓株式会社

Q1. 御社で行っている環境保全活動に関する取り組み内容を教えてください。

当社は 2009 年より ISO9001(品質マネジメントシステム)、及び 14001 (環境マネジメントシステム) の認証取得をし、全社的取り組みとして環境保全活動を行っています。

事業活動から生じる環境への負荷を常により軽減すべく努め、会社とその勤務する従 業員は常に環境保全の意識を高め、事業活動や社会生活の中で機会を得て活動するよ うに努めています。

具体的な活動として、

- ●ダンボール箱の積極的回収を行い、リユースすることで、環境への負荷を軽減しています。
- ●食品廃棄物の削減を各拠点ごとに目標設定することで、廃棄に対する意識をより高めています。
- ●食品残さにおいては家畜の飼料、堆肥の肥料にすることで、循環型社会を構築しています。
- ●太陽光発電を当社韮崎工場に設置し、使用電力の数値化をする事で、従業員の一層の節電意識を高めています。
- ●地元食材の積極的利用を行うことで、フードマイレージの削減に努めています。
- ●アイドリングストップを従業員及び出入業者に対しても積極的に行っています。

Q2. 北杜市の自然環境に関する御社の企業コンセプトを教えてください。

三つの百選に恵まれた自然環境の中で安全な菓子作りを第一に考え、防腐剤、人工甘味料を一切使わずに製造しております。また「地産地消」にもこだわり、梨北米やもち米、南アルプスの天然水などを使っています。お菓子は人と人との繋がりの間にあり、喜びや幸せをふくらませてくれるものと信じます。

私たちが心を込めて拵えたお菓子で少しでも幸せのコミュニケーションが広がることを願っています。

Q3. 企業 PR

お菓子は「慈愛」。

人と人との楽しさや幸せの中にあって、多くの方に喜んでいただける。

心を込め、やさしさに溢れ、勝ち負けを競わず、幸せだけを求めて、感謝を形にしたお菓子を作りたい。



会員インタビュー

副会長 矢崎 茂和 様

Q. 簡単な自己紹介をしてください。

A. 環境問題は生命と財産を守る最も重要な課題であり国内に留まらず、地球規模の問題として 国民一人一人が真剣に取り組まなければなりません。その尖兵となって老骨に鞭打ち微力を 尽くしたいと思い、グリーン北杜に参加しています。

Q. グリーン北杜に入会したきっかけは何ですか。

A. グリーン北杜は発足から5年、歴史は僅かですが市政と一体となっての実践活動は県下に誇れる組織だと思います。特に将来のある子供の環境教育に力点を置いた「子ども環境フェスタ」や「学校現場での子供と一緒になった環境教育指導」などを通じて環境とは何かを学んでもらう活動は、これからますます重要になると思います。

Q. グリーン北杜で今後実施したいことはありますか。

A. 環境問題は最重要点課題として世界規模での要請が高まってくると思いますが、地域住民を 巻き込んだ環境意識を高める活動を、組織としてできる範囲で地道に進めていくことが大切 です。

また、北杜市は自然環境に恵まれ、日本一の日照時間と豊富な水源をもち、これを活用した太陽光発電、小水力発電の開発など新エネルギーの先端産業に最も相応しい地域として開発が進む好条件下にあります。このような状況の中でグリーン北杜が温暖化防止の立場から、どのように関わり対応していけるのか積極的な議論が組織として必要となるのではないでしょうか。

新規会員 小澤 貢二 様

Q. 簡単な自己紹介をしてください。

A. 水力発電所土木設備の保守管理を主な業務として有限会社山梨電水社を経営しています。

Q. これまでの活動についての感想をお聞かせください。

A. 平成23年9月10日山梨県ボランティア・NPO センターにおいて「3. 11に学び活かそう」今こそ行動のときの研究集会第4分科会・節電省エネルギー問題を話し合っている席で、協議会副会長の環境カウンセラー草野香壽惠様に紹介され入会いたしました。

Q. グリーン北杜で今後実施したいことはありますか。

A. 集落を流れている生活灌漑水路の末端部周辺に下水道終末処理施設が設置されています。この灌漑水路の落差を利用して、小水力発電所を建設して下記下水道施設の自家用電力を供給 し経費削減を図り、自然エネルギー活用により電力不足に貢献したいと思います。

①灌 漑 水 路 山高用水(石空川を水源とし末端は黒澤川に放流)他は省略

②下水道施設 山高、黒澤集落の下水道末端処理施設(武川町黒澤地内)

③建設時の課題 水利権者 (用水組合) 承認の手続き、調査設計、許認可申請、建設は国の補助金を当てて市が 実施し市営水力とする。

地球温暖化は「今」

グリーンランドあと 0.8 度上昇で氷床融解 ワシントン共同

1~10年世界平均気温過去最高 ジュネーブ共同

北極海の氷、過去最小、更に解ける見通し宇宙航空研究開発機構

南極とグリーンランド 氷床、富士山の三個分解け出す 20 年で海面 1 学上昇 ワシントン共同

秋の平均気温、戦後最も高温 北日本 気象庁

南極・昭和基地に9年ぶりの降雨 最低気温0度上回る 南極同行記者

温暖化の進行で異常気象深刻化 米政府の専門家報告書ワシントン共同

水資源無くなる 海洋汚染が深刻化 今世紀半ば漁業崩壊 ワシントン共同

中国大気汚染の原因「PM25」日本でも呼吸器などに持病のある人注意 山日 NIE プロジェクト

これは昨年一年間の山梨日日新聞に載った記事の見出しを拾ってみたものだが、このようにまとめてみると背筋がゾクゾク~と寒くなる。

今年の冬の日本列島は、観測史上初の寒波と大雪に見舞われている。

だが一方で、南半球のオーストラリアでは、熱波による森林の自然発火と見られる火事が続発、消火の手立ても無い状態とか。広大な森が草原が数ヶ月燃え続けている。

いま、私たち北杜市民は緑豊かな、そして以前より厳しい寒さもない、一年中温暖な、暮らしやすい自然に囲まれた中に暮らしているが……。本当にこのままで良いのだろうか。本当にこのままの生活環境を享受し続けてゆけるのだろうか。

事実を見よう。地球温暖化による異常気象は確実に進行している。手遅れになる前に、皆で、温暖化対策と、それにクリーンエネルギーの確立を早急にしなければならない、と深刻に思っているが、考えすぎだろうか。

グリーン北杜事務局長 進藤眞夫

環境問題で一番関心あることは?



▲子ども環境フェスタでアンケートを実施

様々なニュースが入ってくる度に環境問題を考える。環境問題は、身近な問題として存在する様になった。でも、一言で「環境問題」といってもみんなはどんなことを思い浮かべるのだろう。グリーン北杜で会議の途中そんな素朴な疑問が浮かんだ。では、いっそのこと「環境フェスタ」でアンケートをとってみたら?ということになり、実施した。結果は、子供たちは、「地球温暖化」が圧倒的に多い。それに対して大人は、「エネルギー問題」つぎに「自然破壊」。今話題のものに大人は、敏感、ともとれるし、マスコミに流されやすいともとれる。それに対して子供たちは、学校で習うのか、遠い将来を見据えているのか。なんとも興味深い結果になった。みなさんは、このアンケート結果からどのように考えますか?

地域で学ぼう!!地球温暖化防止活動推進プログラム

グリーン北杜では地域の環境学習会開催に取り組んでいます。 ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

内容、所要時間、場所等はご希望に応じてアレンジ可能です。

- ●活用方法/公民館活動、婦人部活動、育成会活動等
- ●対象人数/10名程度~
- ●申込み方法/グリーン北杜事務局までご連絡ください。



〈プログラムの一例〉

- ・実践!エコクッキング
- ・電気はどこから来るの? (室内版)
- ・太陽エネルギーの秘密? ~ソーラークッカーで料理!~
- てんぷら油でせっけん作り!
- ・川の生き物を調べよう!

など

このほかにもご希望に沿った学習プランに 対応します。

グリーン北社 (北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)

・グリーン北村とは

グリーン北杜(北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)は、「地球温暖化対策の推進に関する法律第26条第1項」に基づく温暖化対策・地域協議会で、平成20年3月に設立しました。北杜市内の地球温暖化防止対策とクリーンエネルギーの利活用の推進のため、市民、団体、事業者、行政等が共同し、共に考え、具体的な実践行動や普及啓発活動に自主的・自発的に取り組んでいます。

・グリーン北杜の構成

グリーン北杜は大きく 3 つの部会で構成されており、それぞれ の専門性を活かしながら互いに連携を取り事業を進めています。

- ◆地球温暖化対策部会
 - 民生部門における地球温暖化防止活動の推進および、地域 における環境学習を担当
- ◆クリーンエネルギー推進部会
 - 水力発電、太陽光発電、バイオマス利用など、自然資源を 活かしたクリーンエネルギーの利活用の推進を担当
- ◆北杜グリーンツーリズム推進部会
 - 北杜市次世代エネルギーパークの実現に向け、エコツアー の企画や運営を担当

●入会企業・団体(順不同)

環境事業協同組合、(有) クリーントレード、浅川太陽光発電所、山梨自然エネルギー発電(株)、(株) カナマル、須玉印刷、(有) 金光商事、金精軒製菓(株)、エコサポート、国土興産(株)、(有) 山梨電水社、スパティオ小淵沢、(有) イワショー、(株) アルソア本社、公益財団法人キープ協会、富士工器(株)、(株) 西商店、(株) 茅ヶ岳観光バス、保坂環境、原商店、峡北衛生社(有)、(有) 大泉タクシー、(株) 塩川クリーン、ホテル風か、北杜市消費生活研究会、NPO ハイドロクリーン 2 1、NPO えがおつなげて、NPO 森造、八ヶ岳興民館、峡北地区林業研究会

グリーン北杜 会員募集!!

あなたのアイディアを地域の環境保全に活かしてみませんか

■入会方法・お申し込みは事務局まで ■年会費 個人 1,000 円 団体 3,000 円 事業者 10,000 円 グリーン北杜に関するお問い合わせ

グリーン北杜事務局(北杜市生活環境部 環境課内)

TEL.0551-42-1341 FAX.0551-42-2235 グリーン北杜 HP http://www.greenhokuto.jp/